南　港



男鹿市立船川第一小学校
学校報No.6　令和８年10月20日
未来をひらく　くじらっこ
～ やさしく かしこく たくましく ～
文責　校長　清水　琢

「What the catterpillar calls the end of the world,the Master calls a butterfly.」

―いも虫がこの世の終わりと呼ぶものを　主は蝶と呼ぶ―　リチャード・バック

上の見出しは、最近読んだ本（『イリュージョン』）の中の言葉で、「ん？　どういうことかな？」と、私が空想の世界（清水ワールド）に引き込まれた言葉です。いろいろな解釈があるかと思いますが、私は、いも虫が「もう動けない、体が溶けていく、この世の終わりだ」と思ってしまう大ピンチは、実はさなぎの中で蝶に生まれ変わり、空を飛ぶために準備している最高のチャンスなのだ、という風に想像しました。これを後期の始業式でも子どもたちに紹介して、大ピンチと思っても、それは新しい自分と出会えるチャンスだから、前向きに乗り越えて、大きく羽ばたいてほしいという思いを伝えました。

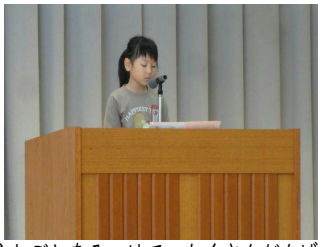
近年、紙の本は値上がりや廃刊が止まりませんが、ページを繰りながら、ふっと本から目を離し想像の世界に入る、そしてMyワールドに存分に浸ったら、また元のページに目を戻す、受け身一方の動画視聴では得難いこの読書ならではの贅沢な楽しみを、子どもたちにも感じてもらえたらなぁと思っています。学校図書館の他、船川にある男鹿市立図書館にも、最新刊を含めた様々な本がありますので、読書の秋に、お子さんと足を運んでみてはいかがでしょうか。頭の中に、自分だけのMyワールドを創る喜びや楽しみは、これからの人生を豊かにする糧ともなっていくはずです。

いよいよ実りの秋を迎え、月末には子どもたちの頑張りが実を結ぶ学習発表会を行います。保護者の皆様はもちろん、地域の皆様もぜひ足を運んでいただき、子どもたちの成長をご覧になっていただければと思います。詳しくは、後ほどお便りやホームページに掲載いたします。

最後に、前期の終業式で、前期の頑張りと後期の抱負を話してくれた二人を紹介します。

１年生になってがんばったこととこれからがんばりたいこと

１年　みなと　もか



わたしが１年生になってがんばったことは、３つあります。１つめは、べんきょうです。こくごのおんどくやけいさんを、がっこうでもいえでもたくさんれんしゅうしました。大きなかぶのおんどくしゅうかいでは、おばあさんのやくになって、ともだちとたのしくはっぴょうできました。２つめは、そうじや、きゅうしょくとうばんのしごとです。じぶんからしごとをみつけて、たくさんがんばりました。３つめは、どくしょかんそうぶんにちょうせんしたことです。なつやすみに、「ちこちゃんにしかられる」のほんをよんで、かんそうぶんをかきました。800くらいのじをかきました。これからがんばりたいことは、かんじです。たくさんれんしゅうして、たくさんおぼえたいです。がくしゅうはっぴょうかいもがんばりたいです。わたしは、げきのむら人のやくなので、せりふをおぼえて、大きなこえでゆっくりいいたいです。みんなでたのしいげきにできるようにがんばりたいです。

前期がんばったこと

４年　薄田　惟央理



僕が前期がんばったことは、２つあります。

１つ目は、国語の漢字です。僕は、漢字が苦手なので、たくさん練習しました。４年生は、おぼえる漢字がたくさんあるので、おぼえるのが大変でした。前期に123字もおぼえたので、後期に学習する７９字も、何度も何度も練習して、しっかりおぼえたいです。

２つ目は、社会です。社会では、県の特ちょうや、水がどのようにしてきれいになるのかや、自然災害について学習しました。特にむずかしかったのは、水はどのようにしてきれいになるのかです。調べ学習や校外学習など、実際に見ることでなっとくして学習することができました。

後期は、国語の漢字や社会もがんばりながら、ほかの教科も満べんなくがんばっていきたいです。

二人とも、ステージの上から全校児童に向け、とても立派に話していました。前期に頑張ったことを振り返り、次のめあてにつなげている姿が頼もしいです。後期もさらに、いろいろな力を伸ばしていってください！

※文中の下線部は、私が「Very Good！」と感じたところです。

持久走記録会　～全力で走り切ったくじらっこたちに感動しました～

10月１日の持久走記録会では、全学年とも自分の力を出し切って走り、ゴール後もお互いを讃え合うスポーツマンシップ溢れる姿に、応援する私たちも心を打たれました。高学年が終わった時に降り出した雨は、感動の涙かもしれません。





eネットキャラバン　～インターネットの安全・安心な使い方～

10月２日、マルチメディア振興センターの千葉薫先生より、３年生以上の児童に向けた SNS の利用についての啓発講座を行っていただきました。子どもたちは、顔の見えない SNS 上の危険や、メール等を発信する前に見直すことの大切さを実感していました。SNS 利用については、今後も繰り返し啓発を続けていきます。



後期の始業式　～いよいよ後期が始まりました～

3年生と言ったら、わり算

3年　目黒　芽依采



わたしが、3年生になってからがんばったことは、二つあります。

1つ目は、算数のわり算です。3年生になったら、わり算の勉強が始まると思っていたので、どんな勉強なのか楽しみにしていました。でも、わたしは、九九をしっかりおぼえていませんでした。それで、わるときに、すぐに答えが出てこなくて、たいへんでした。「九九をわすれているからだな」と、思って、お風呂に入るときに、九九をとなえることにしました。毎日毎日、練習していくうちに、九九がペラペラになりました。そして、わり算がとくいになりました。

2つ目にがんばったことは、あまりのあるわり算です。せっかく、わり算がとくいになったと思ったら、今度は、あまりのあるわり算の勉強がありました。あまりをもとめるのが、むずかしかったです。家てい学習で、計算ドリルをいっしょうけんめいがんばりました。

後期にがんばりたいことは、かけ算の筆算です。かけ算の筆算も、九九が大切だと、先生から聞いています。たくさん問題をといて、とくいになれるように、がんばりたいです。わり算みたいに、にがてなことでも、そのままにしておかないで、いろいろなことにちょうせんしたいです。

前期に頑張ったこと　後期に頑張りたいこと

6年　山本　梨愛



私が前期に頑張ったことは、漢字と算数です。

5年生の時は漢字が苦手でしたが、6年生では、漢字を文章で書いて練習することで、たくさん覚えることが出来るようになりました。

算数は、分数の掛け算や表を読み取る勉強など、苦手な分野があったので、計算ドリルで繰り返し練習したり、間違えた問題を何度も解いたりして、苦手を克服することができました。

6年生後半に頑張りたいことは三つあります。

一つ目は、歴史の勉強です。6年生から歴史の授業が始まって、さらに勉強が難しくなりました。人物名やその人物が行ったこと、出来事を覚えるのが苦手なので、後期からは、人物の特徴や時代の背景に興味を持って、楽しく学習をする工夫をしたいです。

2つ目は、体育です。私は反射神経が悪く運動が苦手なので、後期は家でもキャッチボールや筋トレ、ランニングをして運動神経を良くしたいです。また、苦手な逆立ちや側方倒立回転などの技も、家でできるところから練習して、上手に出来るようになりたいです。そして、今通っている水泳教室の大会では、一秒でもタイムを縮めていきたいです。

後期の始業式で発表してくれた二人の言葉からは、「自分はこうなりたい」「だからこれを頑張る」という意気込みがたくさん伝わってきました。

6年生の山本梨愛さんは、ノー原稿で最後まで話していて、後輩たちにスピーチの模範を示してくれました。ありがとうございます。これからも、くじらっこの頑張りを応援しています！

くじらっこの活躍　～おめでとうございます！～







☆第60回記念弘法大師奉賛高野山競書大会　特選　今津谷　遥叶

☆第42回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会毛筆の部　日本武道館賞　今津谷　遥叶

☆ YONEX AUTUMN CUP U-11　優勝　グロースＦＣ

☆第11回読売カップキッズサッカー大会 U-10　準優勝　グロースＦＣ

☆第23回東北学童野球新人男鹿市予選大会　優勝　男鹿スピリッツ野球スポーツ少年団

☆第10回県北少年剣道鹿角大会 小学校低学年個人の部　優勝　目黒　日奈子
小学校高学年団体の部　優勝　原田　夏維　目黒　日奈子

☆第12回メロンカップ　4部　準優勝　男鹿杉っ子　バレーボールスポーツ少年団

☆令和８年度　男鹿市民スポーツ大会卓球大会　ジュニア３部
優勝　泉　雪菜　　今津谷　遥叶
戸部　陽咲



今号は、書道、サッカー、野球、剣道、バレーボール、卓球と、くじらっこたちの大活躍に、本紙の掲載スペースも足りなくなってきて、嬉しい悲鳴を上げております。

これからも、くじらっこの活躍と、受賞のお知らせなどを楽しみに待っております。頑張ってください！

ところで、メロンではなく実は梨カップだったというのはホントですか？





